

平成25年

4月号

(580号)



広報

# かねやま



## 今月の主な内容

平成25年度当初予算	2
平成25年度主要施策の概要	4
道の駅「奥会津かねやま」オープン	6
川口栗ノ牧地区土砂災害	8
話題の散歩道	9
お知らせ	13
図書だより・あの人この人	19
生涯学習だより	20

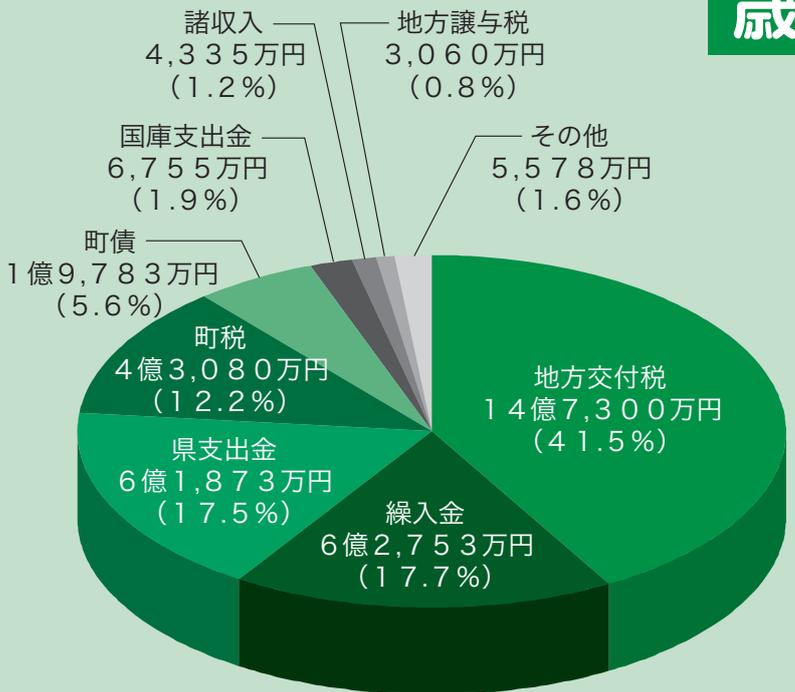
明日への旅立ち

(金山小学校卒業証書授与式・記事11ページ)

# 35億4,517万円

# 平成25年度予算決まる

## 歳入



( ) は構成比

その他には地方消費税交付金、分担金及び負担金、自動車取得税交付金、寄付金、繰越金、使用料及び手数料、各種交付金があります。

なお、繰入金の多くは只見川豪雨災害復興基金より繰り入れています。

平成25年度の当初予算が決まりました。今年度は只見川流域豪雨災害復興交付金（只見川豪雨災害復興基金繰入金を含む）9億円を計上し、昨年を上回る大型予算となりました。

### 歳入用語の説明

地方交付税	国から一定の行政水準を確保するために、地方に交付されるお金
町債	特定の目的のために、町が国や金融機関から借り入れるお金
町税	町民の皆さんや企業から町に納めていただく税金
国庫・県支出金	特定の目的のために、国・県から交付されるお金
繰入金	主に積立金（基金）を取崩し一般会計に繰り入れるお金
地方譲与税	国税として徴収した自動車重量税や地方揮発油譲与税などの一部から町へ配分されるお金

### 歳出用語の説明

総務費	町政全般の管理費等に使われるお金
公債費	町債（町の借入金）の返済にあてるお金
民生費	高齢者・障がい者・児童などの福祉に使われるお金
土木費	町道などの整備や管理に使われるお金
衛生費	住民健診や予防接種、ごみ処理などに使われるお金
教育費	義務教育や生涯学習などに使われるお金
商工費	観光・商工業の振興に使われるお金
消防費	消防、水防、災害対策に使われるお金
農林水産業費	農林水産業の振興などに使われるお金
議会費	議員の報酬や議会の運営に使われるお金

### 歳入の特徴

平成25年度一般会計当初予算は、総額35億4,517億円となり、前年度と比較して9,205万円増額となりました。増額の大き

な要因は、災害復旧関係経費が大幅に減少するものの、只見川流域豪雨災害復興交付金（只見川豪雨災害復興基金繰入金を含む）9億円を計上することによるものです。

# 一般会計予算

## 歳出の特徴

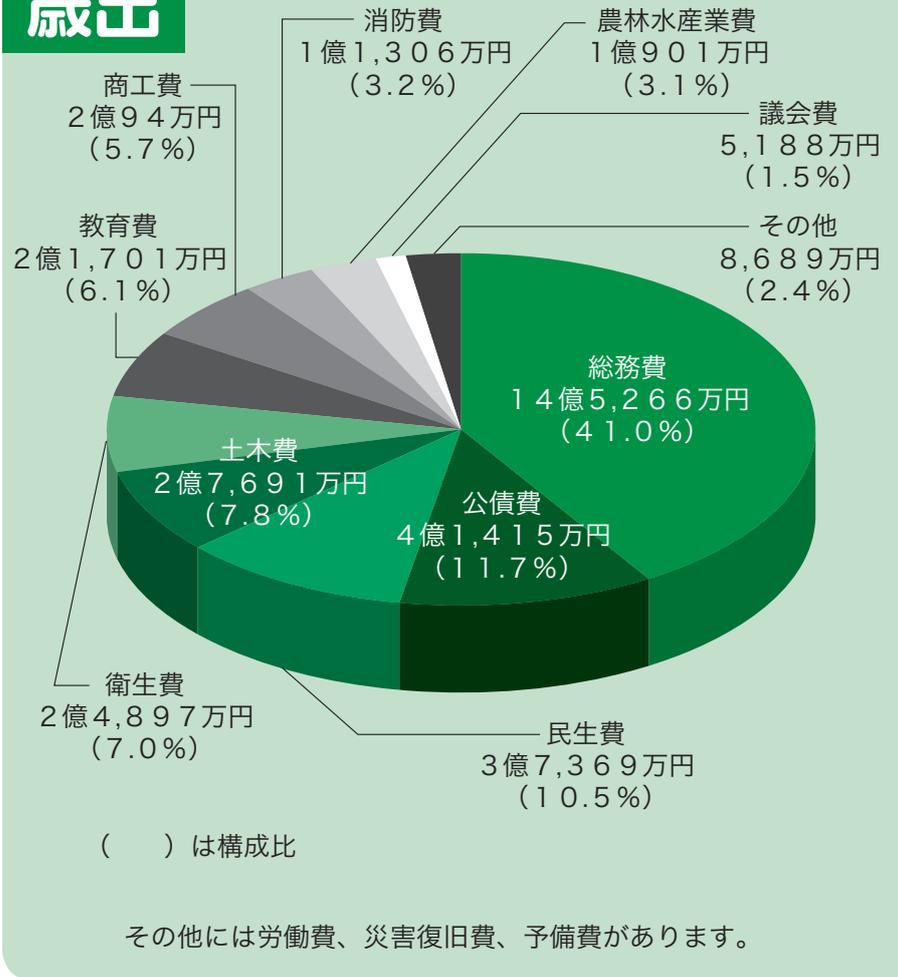
投資的事業には、総額4億4,242万5千円を計上しています。

今年度実施する主な事業は次のとおりです。

- ・町営住宅取得事業 6,000万円
- ・旧沼沢湖山荘等不用財産処分事業 5,350万円

- ・道の駅整備事業負担金 2,810万2千円
- ・町営住宅建設整備事業(調査・設計) 2,100万円
- ・かねやま福祉会職員寮建設補助事業 2,000万円
- ・また、投資的事業以外の主な事業は次のとおりです。
  - ・新潟・福島豪雨災害に係る生活再建支援交付金 4億8,200万円
  - ・緊急雇用創出基金事業 4,760万7千円
  - ・地域おこし協力隊事業 1,600万円
  - ・川口高校桐径会活動補助金 1,303万2千円
  - ・複式学級緩和・特別支援事業 1,075万4千円
  - ・道の駅維持管理事業 414万円

## 歳出



## 特別会計

### ▼国民健康保険事業(医療費など)

一般被保険者療養給付費が平成24年度から増加傾向であるため、保険給付費全体での伸びを見込み増額しました。

### ▼国民健康保険事業(診療所の運営)

平成25年度に宮下病院か

らの医師送迎のための車両を購入するため増額しました。

### ▼介護保険特別会計

特別養護老人ホームかねやまホームの増床による保険給付費の伸びを見込み増額しました。

### ▼簡易水道事業

川口統合簡水太郎布地区取水施設新設工事を本格着手するため増額しました。

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業勘定 ※医療費など	3億9,558万円	2,958万円増
国民健康保険施設勘定 ※診療所の運営	1億3,341万円	271万円増
介護保険	5億 553万円	3,861万円増
後期高齢者医療	4,649万円	520万円増
簡易水道事業	2億4,568万円	8,643万円増
特定地域生活排水処理事業	1億 224万円	1,000万円減
特定環境保全公共下水道事業	2,118万円	1億7,045万円減
農業集落排水事業	370万円	3万円増
町営バス事業	1,723万円	6万円増

# 町を目指して



町の基盤となる一次産業（野菜づくり講習会）

平成23年新潟福島豪雨災害からの復旧事業の早期完成を目指し、町は復興計画や復興計画に基づき、安全で安心できる町づくりを進めていきます。平成25年度の主な業務内容と役場内の業務変更についてお知らせします。

## 地域活性化を図る

本年度は新潟・福島豪雨災害からの復旧復興の推進、福島第一原子力発電所事故災害に対する対策、過疎少子高齢化に伴う福祉対策、今後の若者を含めた定住人口の増加対策、基本産業である一次産業の基盤作りに当たっていきます。

新潟福島豪雨災害の対応として只見川流域豪雨災害復興基金を活用して生活再建支援事業をはじめ、町営住宅建設、かねやま福祉会への住宅建設補助を復興事業として定住対策を推進し、空き住宅の利活用についても定住促進に向けた支援などを検討します。

また、福島第一原子力発電所事故災害対策として、農林水産物の放射能測定事業、農地の放射能対策、風評対策を進めると共に、一次産業の基盤づくりと六次化など今後の事業推進に向

けて、地域おこし協力隊事業、外部専門家派遣事業を取り入れ、地域の人材育成など、地域振興、産業振興の活性化を探っていきます。

## 産業振興

農業、商業など引き続き支援し、優良農地の維持、確保と、農業団体の育成支援、町内消費の推進を図り、さらに原子力災害の風評被害払拭に取り組み、活力ある地域づくりを進めます。地域活性化の拠点として道の駅「奥会津かねやま」を地域資源利活用と情報発信基地として、町の活性化を図ります。



ビニールハウスでのトマト栽培

# 安全・安心な

## 教育

教育目標である「郷土を担う心豊かな人間の育成」を目標とし、施設整備を始め小規模校であっても他町村に負けることなく、基礎学力の向上と人づくりに向けて、複式学級の対応と特別支援事業、教育内容充実事業などに取り組みます。

公民館事業では、新たに地域支援推進事業、復興エンターテインメント事業を展開し、生涯学習の充実を図ります。

県立川口高等学校の入学者確保については、2学級確保に向けて、本年度も通

学費や寮費の支援拡大を図ります。

## 健康・福祉

高齢化が進む中、心の病の心配をされている方々がいまいますので、心のサポート事業を立ち上げて地域の方々、隣近所が支え合いながらこころ豊かに健康管理ができるように各種健康相談、検診事業を引き続き実施します。そして、町民の健康を守り、高齢者を始め年間を通して安心して生活ができるよう、各種支援策を点検し、新たな支援策を探っていきます。



川口高校の先生を招いて行われた特別授業（金山小学校）

## 生活環境整備

町民の皆さんが安心して暮らせるように生活環境の整備を進めます。

### ▼生活道路の整備

町道滝沢・田沢線改良事業の最終年度であり、新しい橋梁が完成することになります。町道中川・大栗山線改良事業は、引き続き福島県による代行事業により事業の推進を図っていきます。

### ▼簡易水道事業

川口地区統合簡易水道の水源地確保など本格的に工事が始まり、安定した良質な飲料水の供給ができるよう



11月に仮開通した田沢橋

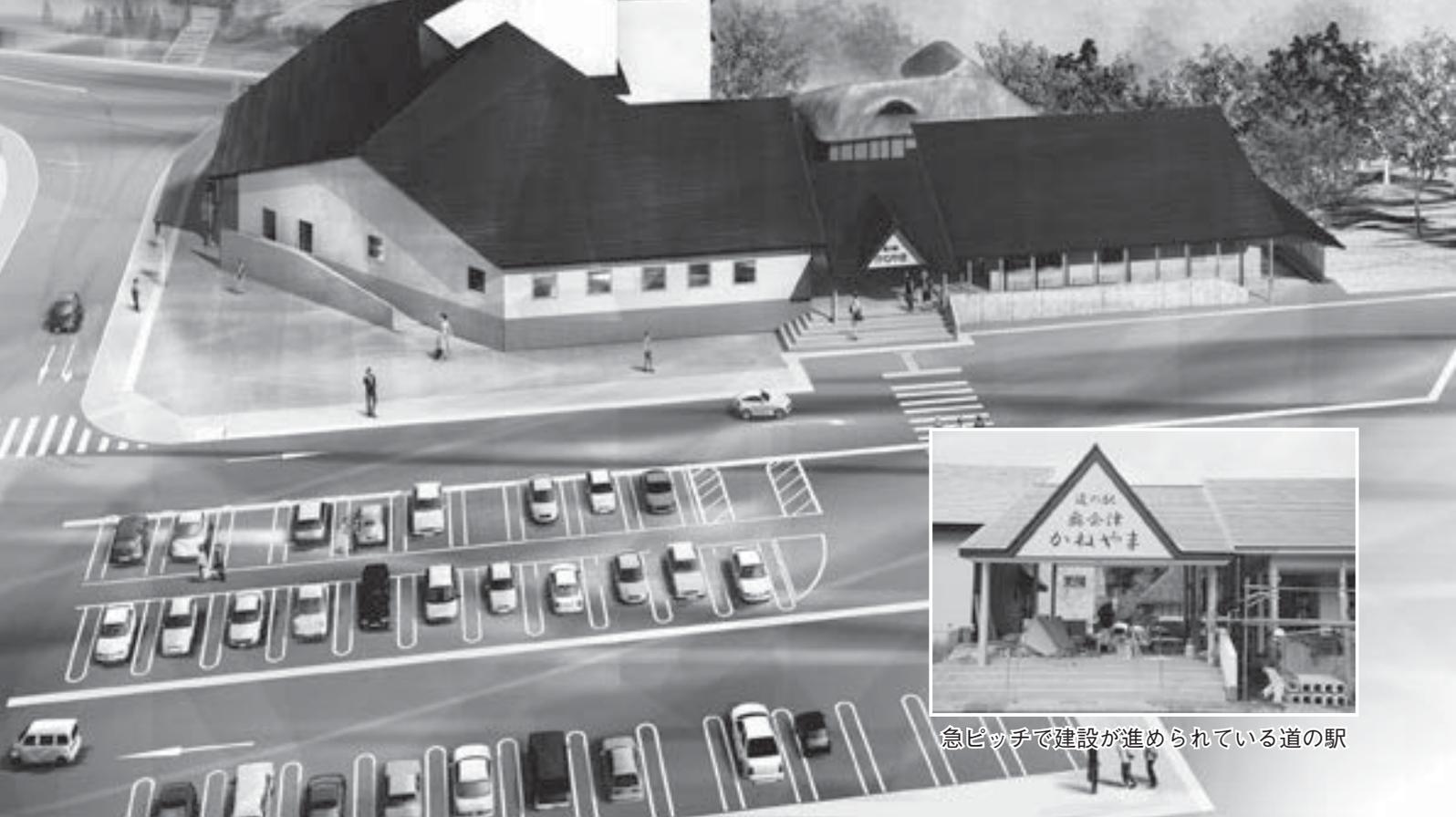
## 業務変更のお知らせ

今まで町の企画部門等は総務課総務係で行っていましたが、4月1日より復興政策課復興政策係で行うことになりました。

◎問い合わせ…復興政策係  
☎54-5203

に取り組みます。また、国道改良、河川整備についても新潟・福島豪雨災害を受けたことを踏まえて、国、県、電気事業者に対し、実情を訴えながら、要望活動を進めます。

# 道の駅「奥会津かねやま」 4月26日正午オープン!



急ピッチで建設が進められている道の駅

道の駅・完成イメージ図

道の駅「奥会津かねやま」が4月26日にオープンします。農産物をはじめとして、地元産品の販売や食事などの提供、観光案内などを行い、町の活性化を図る中核施設としての役割が期待されます。

## 道の駅「奥会津かねやま」の概要

### 駐車台数

普通自動車46台、大型車6台、車いす使用者用2台  
※駐車場は24時間使用することができ、駐車場からの主要な歩行経路はバリアフリーに対応しています。

### 物産販売コーナー

新鮮な地元野菜を中心に、豊富な農産物などを取り扱います。また、金山町在住の名人によるマタタビ工芸品をはじめ、地酒などの名産品を取り扱います。

### トイレ・休憩施設

24時間利用することができ、また、休憩施設ではデジタル情報コーナーを設け、交通情報や町の観光紹介をします。

### そば処「ごぶし館」

金山町の農産物でもあるアザキ大根（辛味大根）を使用したアザキ大根高遠そば、新メニューのポリウムたっぷりソースカツ丼ダブルなど、こだわりを持ったメニューを取りそろえています。

### 観光情報コーナー

観光パンフレットの展示など、奥会津の観光やイベントなどのいろいろな情報が集まります。

### ファーストフードコーナー

こだわりのコーヒー（5種類）、アイスクリーム、炒め卵チャーハンなどをご用意してお待ちしております。



## 町の皆さんが親しみを感じる

### 道の駅を作りた

道の駅「奥会津かねやま」の駅長に株会津かねやまの滝沢悦郎さん（横田）が就任しました。滝沢さんに道の駅の特徴などについて話を伺いました。

### 道の駅「奥会津かねやま」

道の駅「奥会津かねやま」には農産物直売所ができるのですが、役場で冬に行っていた野菜作り講習会にお邪魔して、農家の皆さんに直売所に農産物を出品するようにお願いしてまいりました。現在では約50名の方

から出品したいとの申し出を受けています。農産物直

売所には農産物の紹介をする農産物案内人を置いて販売促進につなげていきます。

銘産品販売所には町で工芸品を作っている方々の協力を得て、マタタ

び細工などの工芸品を置くことが決まりました。その他にも地酒など地域色が濃いものを置く予定です。その他にも道の駅を訪れるお客様に対して道路の交通情報だけでなく、金山町の観光、文化、歴史、イベントの情報などをどんどん発信していきたいです。

### 町の皆さんに言いたいこと

道の駅「奥会津かねやま」と他の道の駅との一番大きな違いは、道の駅「奥会津かねやま」は民家の近くに位置するということだと思います。他の道の駅は集落から離れた場所に設置しているところが多いのです。その特徴を大切にして、町の皆さんにも親しみを持っていただけるような身近な道の駅にしたいと思っています。町民の憩いの場としての道の駅があってもいいのではないのでしょうか。道の駅の中にも町の方に使っていただけのようなオーブンスペースがあるので、地元の人々と共に考えながら有効に活用していきたいです。

道の駅「奥会津かねやま」駅長の滝沢悦郎さん

## ～地域振興の中核に～

### 道の駅「奥会津かねやま」登録証伝達式

道の駅「奥会津かねやま」登録証伝達式は、4月4日役場内で行われ国土交通省郡山国道事務所の酒井洋一所長、長谷川律夫町長、滝沢悦郎道の駅駅長らが出席し行われました。登録証は酒井所長から長谷川町長に手渡されました。

酒井所長は「道の駅「奥会津かねやま」は国道252号を通過して新潟県側から入る方々にとって玄関口となる場所で、その役割は大きいと思っています。また、道の駅の運営に町の皆さんが熱意を持って取り組んでいる姿に共感しています」と挨拶しました。これに対し長谷川町長は「各方面の方々にご指導を仰ぎながら、道の駅を地域発展の基盤となるよう努力していきたい」と謝辞を述べました。



伝達式に臨んだ  
（右より）酒井所長、長谷川町長、滝沢駅長

# 川口栗ノ牧地区で 土砂災害が発生



崩落した災害現場（3月17日）

## 〈土砂災害経過〉

### 3月17日（日）

- 16:30頃 災害発生。須田和恵さんが気づき知人へ連絡する。  
知人より役場へ連絡があり、職員が出動する。
- 17:05 災害対策本部設置。
- 17:10 須田和恵さんに対し避難勧告。（須田さんは知人宅へ避難）
- 18:00 消防団幹部出動。
- 19:17 栗ノ牧地内6世帯17名に避難勧告  
住民は福祉センター及び親戚宅等へ避難  
（20:30避難完了）  
消防団川口班が出動し、現場の警備にあたる。

### 3月18日（月）

- 8:05 須田さんを除く5世帯の避難勧告を解除。消防団は解散。  
以降、業者委託により、24時間体制で現場を監視する  
とともに、道路の確保を行う。

3月17日、午後4時30分頃。川口栗ノ牧地区で土砂災害が発生。当初は栗ノ牧地内6世帯17名に避難勧告が出されましたが、翌日には1世帯を除く5世帯の避難勧告を解除しました。今後、町は福島県と連携して復旧にあたっていきます。

## 只見線の復旧をめざして 奥会津麺'sフェスティバル



只見線復興への誓いを新たにする参加者（只見線復興決起集会）



麺'sフェスに訪れた客でにぎわう会津中川駅



力強く決議文を読み上げる長谷川町長（只見線復興決起集会）



おいしい「麺」を味わう来場者



好評だった「金山町の民話と只見川災害を語る」

3月16日17日の両日、中川地区の町民体育館周辺で「奥会津麺'sフェスティバル」が開催され、2日間で町内外から約4,900人が訪れました。会場にはラーメンや蕎麦などの麺料理のほか、会津地鶏やエゴマ、赤カボチャなどの会津地方の特産品を生かした店舗が並び、来場者は行列を作って買い求めていました。

16日、同会場で行われた只見線復興決起集会には只見線沿線自治体の首長らが出席し、多くの来場者と共に只見線復興への誓いをたてました。また、ゆうゆう館では「金山町の民話と只見川災害を語る」と題し、昔話のほか平成23年7月の豪雨災害に関する様々なエピソードが語られ、来場者は真剣に聞き入っていました。



地域産品の活用方法について話す鎌田さん

## 女性の視点で特産品開発 歳時記の郷 奥会津シンポジウム

3月17日、御神楽館で只見川電源流域振興協議会主催の特産品開発をテーマにしたシンポジウム「震災・水害からの復興を目指して」が開催されました。

シンポジウムでは東日本旅客鉄道(株)事業創造本部の鎌田由美子さんを迎え、「地域の宝から特産品開発」をテーマに講演会が行われました。鎌田さんはJR東日本が行っている食を中心とした東日本管内エリアの魅力的な地産品を紹介、販売する事業を解説し、観光客は地元で根ざした素材を求めていると話しました。また、講演会の後、鎌田さんと奥会津で町おこしに携わる女性たちとの意見交換会も行われました。

## 先輩、ありがとう 大竹恵子さんが母校に絵画を寄贈

先月、母校の金山中学校で色鉛筆による絵画教室を行った画家の大竹恵子さん（大志出身）が3月8日、同校を訪れご自身の作品「歳の神」の複製画を寄贈しました。

大竹さんは生徒たちに「歳の神の絵を選んだのは、いろいろな世代の人が笑顔で火を囲んでいて、温かい絵だからです。皆さんも夢に向かって頑張ってください」と話しました。それに対し、生徒会長の渡部大地君が「素晴らしい絵画を寄贈していただき、ありがとうございます。この絵を見ながら美術の授業やその他の授業、学校行事を頑張っていきたいと思います」と感謝の気持ちを述べました。



大竹さんを囲んでの記念撮影

## 感謝の気持ちを込めて 金山中学校で卒業証書授与式

3月13日、金山中学校で卒業証書授与式が行われ、卒業生14名が3年間慣れ親しんだ学舎を巣立ちました。

式では佐浦雅明校長が「皆さんは3年間の学習や部活動、友達との交流の中で大きく成長しました。これからはそれぞれの道に進みますが、困難に直面した時は金山町に育ったことが力になるということを思い起こしてください」と送辞を述べました。また、生徒代表の長谷川順也君（川口）が「たくさんの人に支えられた3年間でした。下級生の皆さんは周りの人たちに対して感謝の気持ちを忘れずに学校生活を送って下さい」と力強く答辞を述べました。



万感の思いで答辞を読む長谷川君



ミツバチの面白さを話す佐々木先生（写真右）

## 川口高校で地域産業創出に向けた講演会 ミツバチの研究から見えてきたこと

3月18日、川口高校で只見川電源流域振興協議会主催の講演会「ミツバチの研究から見えてきたことーその面白さから警鐘までー」が行われました。講師として玉川大学農学部学術研究所長の佐々木正巳先生を迎え、会場には川口高校生ほか町内外から聴講者約100名が集まりました。

佐々木先生は「ミツバチは花粉のある場所を自身の羽音の長さで仲間に知らせます。また、集団で生活し、巣の温度が上がる時は自身が扇風機となって高温になるのを防いでいます」とミツバチの生態の不思議について話しました。

## 地域に眠るものをどう活かすか 地域素材活用術を学ぶ

3月19日、開発センター「観光を活かした6次化商品の売り方」をテーマに講演会が行われました。この講演会は道の駅オープンに向けて地域の資源を活かした特産品づくりを多くの人に提案していただくことを目的に企画されたものです。

講師にはNPO法人「素材広場」理事長の横田純子さんを招きました。「素材広場」は宿と農産物などの生産者をつなぎ地産地消をめざす事業を行っています。横田さんは、特産品のあり方について「観光とはいえ観光客だけをターゲットにせず、地元の人たちからも大切に思われるものを作る必要がある。素材は厳選されたものを使用してほしい」と話しました。



地域の素材を生かす試みを話す横田さん

## 8名の卒業生が学舎を巣立つ 町内小学校で卒業式

町内小学校の卒業式は3月22日に行われました。金山小学校の卒業式では、6名の卒業生一人ひとりに木村なるみ校長から卒業証書が手渡され、卒業生はそれぞれ保護者の前に向かい無事に卒業したことを報告し、感謝の気持ちを伝えました。木村校長からは「皆さんはこれから中学校に進みますが、やり抜く心、まっすぐな心、助け合う心を持ち充実した中学生を送ってください」とはなむけの言葉をおくりました。

また、横田小学校では2名の児童が卒業し、たくさんの思い出が詰まった校舎を後にしました。



親しんだ学舎を後にする金小卒業生

## 地域交流の場としても活用 かねやまホーム増改築工事落成式

かねやまホーム増改築工事落成式は3月26日、同施設内で行われ関係者54名が出席しました。式ではテープカットが行われ、参加者はかねやまホームの安心・安全を祈願しました。

増築された建物は、個室20部屋、二人部屋5部屋の合計30床を2つのエリアで構成し、各エリアに食堂・憩いスペース(和室)・浴室を設け、吹き抜けの明るく広々とした空間で生活できるようになっています。また、玄関を入った正面ロビーを地域交流スペースとして設け、イベント開催、お越しいただいた際の休憩など、地域の方々にスペースを解放して活用していただける場となっています。



テープカットを行う関係者

## 12名の子どもたちが巣立つ 町内保育所で修了おiwaiの会

町内保育所の修了おiwaiの会が3月26日に開かれました。川口保育所で9名、横田保育所で3名の子どもたちに保育証書が渡されました。



卒園のうたを歌う子どもたち



大好きな両親との記念撮影

保育証書を受け取った子どもたちは保護者のもとに歩み、「いつも見守ってくれて、ありがとう」などと感謝の気持ちを大きな声で伝えました。

## 新しいお友だちが来たよ 横田保育所で入所おめでとうの会

横田保育所の入所おめでとうの会は4月2日に開かれました。会では入所する3名の子どもの名前が呼ばれ、子どもたちは大きな声で返事をしました。保護者代表の須佐健さんからは「入所おめでとう。新しいお友だちが増えるので、お兄さん、お姉さんは仲よくしてあげてくださいね」とお祝いの言葉を述べました。その後、在所児童からは手作りのメダルが新しいお友だち一人ひとりにプレゼントされました。横田保育所は在所児童を含め10名でスタートします。

また、川口保育所では4月からの入所者は1名で、在所児童11名でのスタートとなります。



一緒に遊ぼうね!

# お知らせ

## 今月の納税

- 固定資産税 1期・全期
- 軽自動車税 全期
- 保育料 4月分
- かねやまネット利用料 前期分

納期限は  
**4月30日**  
です

納め忘れに  
ご注意ください

## 表彰

### 町体育協会

町体育協会では、平成24年度中に各種大会で好成績を収めた次の個人と団体を表彰しました。

#### 【スポーツ功労賞】

- 諏佐茂夫（宮崎） 13年在職
- 金山町体育協会展長 32年在職
- 体育指導員 32年在職

- 渡部知一（玉梨） 39年在職
- S A J公認金山スキー学 校長



渡部知一さん



諏佐茂夫さん



栗城啓一さん

- 栗城啓一（玉梨） 34年在職
- 金山スキークラブ会長

#### 【優秀団体賞】

- 金山町商工会 対抗家庭バレーボール男子の部 3年連続優勝
- 西谷ゲートボールクラブ 第27回会津支部ゲートボール大会 優勝
- 金山チーム 第25回福島県ゲートボール選手権大会 準優勝

## 案内

### 県民健康管理調査 基本調査問診票

福島県では原子力災害による放射線の影響を踏まえ、県民の皆さまの健康を長期

にわたり見守ってまいります。その出発点として、問診票をご提出いただいた皆さまには、各々の外部被ばく線量をお伝えしています。また、現時点で推計結果の通知が届いていない皆さまには、急ピッチで作業を進めています。

#### ● 出前書き方説明会・相談会の申し込みについて

県と県立医科大学では、「県民健康管理調査基本調査問診票」に関する出前書き方説明会・相談会を皆さまのご要望に応じて開催します。

#### ▼開催日時

土・日・祝祭日を除く午前9時から午後4時までの間で、1回当たり10名から15名までの相談ができます。 ※詳しくは県立医科大学県民健康管理センターまで

#### ◎問い合わせ

福島県立医科大学健康管理センター  
☎ 024-547-1786

### 町税などの 全納割引制度

固定資産税は、年4回に分けて納めることになっていきます。全ての納期分を第1期の納期限までに納めると年税額が割引になります。年税額16,000円以上の方が対象で、今年度の第1期の納期限は4月30日です。

◎問い合わせ：住民税務係  
☎ 54-5121

### 森林事務所が 変わります

4月1日より、町を担当する森林事務所が次のとおり変更となります。森林事務所にご用の際は、次にご連絡ください。

#### ▼新事務所

坂下森林事務所  
〒969-1653 4  
河沼郡会津坂下町字小川原  
987-13  
☎ 0242-8313213

## これからの予定

- ★4月★
- ▼17日(水) 運転免許更新 午前9時～開発センター
- ▼18日(木) リハビリ教室 午前9時30分～ ゆつゆう館
- ▼19日(金) ハイハイクラブ 午前9時30分～ ゆつゆう館
- ▼21日(日) 金山町消防団春季検閲式 午前10時～ 中川グラウンド または町民体育館
- ▼26日(金) 道の駅奥会津かねやまオープン 正午～
- ▼27日(土) 小中学校合同資源物回収 午前9時～ 横田小学区
- ▼28日(日) 妖精美術館、沼沢湖周辺施設オープン 午前9時～
- ★5月★
- ▼9日(木) 行政相談 午前10時～ 金山町役場
- ▼10日(金) リハビリ教室 午前10時～ ゆつゆう館

## 有害鳥獣防護柵の設置には補助がでます

町は有害鳥獣による農作物の被害を防止、軽減するために防護柵を設置する世帯に対して助成します。

### ▼助成額

設置費用の2分の1（限度額1台あたり2万5千円）

※防護柵設置補助金の交付申請は一世帯2回までです。火災や自然災害等により補助金を受けて設置した防護柵を喪失された方は再度申請することが出来ます。

◎問い合わせ：農林振興係  
☎54-5321

## 田畑の賃借料

昨年1年間に、金山町で賃貸借契約が締結された田畑10アール（1反歩）当たりの賃借料の平均額は次のとおりです。

### ▼田（水稲）の部

・基盤整備区域

7,365円

・未整備区域

8,446円

### ▼畑の部

・基盤整備区域

2,000円

・未整備区域 8,444円

### ◎問い合わせ

金山町農業委員会

☎54-5321

## 農地の貸し借り

農地を農地として貸し借りをする場合、農地法第3条または、農業経営基盤強化促進法により許可を受ける必要があります。関係書類は農業委員を経由して農業委員会事務局に提出してください。

### ◎問い合わせ

金山町農業委員会

☎54-5321

## 合併浄化槽を

### 設置しませんか

町では現在、299世帯が合併浄化槽を使用しています。合併浄化槽は生活排水の汚れを10分の1に減らせるなど多くの利点があります。

合併浄化槽の詳しい内容については、お問い合わせください。

### ◎問い合わせ：上下水道係

☎54-5315

## 町水道メーター検針

5月1日から5日までの間に町水道メーターの検針を実施します。

検針員が各戸を訪問しますので、水道メーター上に雪がある場合は、お手数でも使用者が雪を取り除いてください。

また、雪解け後のこの時期は漏水が多く発生しているので自主点検しましょう。

### ◎問い合わせ：上下水道係

☎54-5315

## 平成23年7月豪雨で被害を受けた皆さんへ

町では、平成23年7月豪雨で被災され、住宅再建を行なった方、またはこれから行う方に対し支援をしています。

### ▼交付額

・住宅再建に要する費用の90%の金額。但し、被害の程度により上限があります。

### ▼交付対象者

・対象者には、町から個別相談会の案内を送付し、相談会を実施しましたが、対象と思われない方が、まだ案内が届いていない

方は、復興政策課まで連絡ください。なお、対象者は被災当時町に住所があった方です。

※住宅に被害がなくても、車庫や倉庫などに被害があった方も対象となる場合がございますのでお気軽にご相談下さい。

### ◎問い合わせ：復興政策課

☎54-5203



## ご寄付に感謝

### ふるさと応援寄付金

●匿名希望の方2名から 6万4千円

ご寄付は町の文化財の管理などに活用させていただきます。

## お詫びと訂正

広報かねやま3月号13ページのご寄付に感謝の中で千葉県船橋市の「星 秋吉さん」は、正しくは「星 秋芳さん」でした。訂正の上、お詫びいたします。

## 広報かねやま「お知らせ版」を発行します

これまで行政情報やイベント情報などを各係発行のチラシで住民の皆さんに提供してきましたが、情報をより読みやすくお伝えするため今月より各係などの情報をまとめた広報かねやま「お知らせ版」を発行することになりました。

### ○発行日…毎月第4木曜日

チラシ配布を極力少なくすることでペーパーレス化を図るとともに、皆さまに読みやすい「お知らせ版」を目指します。

### ◎問い合わせ…総務係

☎54-5222

# 人事

## 交通教育専門員

金山町交通教育専門員に栗田傳一さん（本名）が再任されました。

栗田さんの任期は平成25年4月1日から平成28年3月31日までの3年間です。



辞令を受ける栗田さん

## 町職員人事異動

次のとおり町職員の人事異動がありました。

（ ）内は前任です。

【3月31日付】

★退職

▼岩淵憲二（建設課長）

▼青柳伸子（保健主任）

【4月1日付】

▼参事Ⅱ長谷川一夫

（総務課長）

▼総務課長Ⅱ長谷川昌伸

（総務係長）

▼建設課長Ⅱ日黒隆明

（産業課長）

▼産業課長Ⅱ栗城英雄

（会計管理者・出納室長）

▼会計管理者・出納室長

Ⅱ渡部嘉宣（住民課住民

税務係長）

▼総務課総務係長Ⅱ菊地守

（住民課保健福祉係長）

▼住民課住民税務係長Ⅱ渡

部明美（教育委員会教育

係長）

▼住民課保健福祉係長Ⅱ大

竹有香（教育委員会教育

係）

▼産業課商工観光係長Ⅱ栗

城真一（建設課上下水道

係長）

▼建設課上下水道係長Ⅱ佐

々木貴之（建設課建設係）

▼教育委員会教育係長Ⅱ須

佐光夫（産業課商工観光

係長）

▼復興政策課復興政策係・

奥会津五町村活性化協議

会事務局Ⅱ伊藤敬（総務

課総務係・奥会津五町村

活性化協議会）

▼復興政策課復興政策係Ⅱ

丹治克弥（総務課・総務

係）

▼住民課住民税務係Ⅱ諏佐

雅樹（総務課総務係）

▼住民課保健福祉係Ⅱ肥田

野重人（住民課住民税務

係）

▼建設課建設係Ⅱ五ノ井智

徳（建設課上下水道係）

▼建設課上下水道係Ⅱ菅家

糖文（住民課保健福祉係）

▼教育委員会教育係Ⅱ黒田

玲子（住民課住民税務係）

★新採用

▼住民課住民税務係



ふじい ひでふみ  
藤井秀文

▼住民課保健福祉係保健師



たかく あき  
高久亜紀

▼住民課保健福祉係保健師



よこやま みき  
横山美紀

## 金山町ご当地キャラクターを募集します

ご当地キャラクターを通じて、金山町を日本全国にPRし、知名度の向上につなげるために「ご当地キャラクター」を募集します。

●募集期間：4月8日（月）から5月23日（木）まで

●募集内容：専用応募用紙、またはA4用紙、もしくは電子データ原稿に次の項目を記入し、郵送または電子メールでご応募ください。

※電子メールによる応募の場合は、メール本文に上記を記載し、図案はJPGまたはPDF形式、A4版で添付して下さい。

詳しくは、町公式ホームページをご覧ください。

●応募規定：①応募者が著作権を有するオリジナルキャラクターで、他のコンテストに応募したことがない作品に限ります。

②応募点数に制限はありませんが、応募1件につき1作品とします。

③採用作品の一切の権利は、町に帰属します。

●審査・発表：金山町長及び金山町役場復興政策課内の協議により決定します。入賞作品は町公式ホームページ上にて発表します。

●賞金：最優秀賞：1作品 賞金10万円・優秀賞：5作品「金山町特産品セット」

◎応募・連絡先…金山町役場 復興政策課「金山町ご当地キャラクター募集」係

〒968-0011 福島県大沼郡金山町大字川口字谷地393

電話番号：0241-54-5203 FAX番号：0241-54-2117

メールアドレス：Fukkou@town.kaneyama.fukushima.jp

## 町内各地区の放射線量

町が独自に行っている、各地区の空間放射線量についてお知らせします。

測定は各集会所等周辺の土の上で行っています。冬期は雪による遮へい効果で値が低くなる傾向があります。

※測定結果は気象条件等により変動しますので、数値については目安としてご覧ください。

測定地点：各地区集会所

(単位：マイクロシーベルト／時間 地上1mの高さで測定)

地区名	測定日	1月22日	2月20日	3月25日	地区名	測定日	1月22日	2月20日	3月25日	地区名	測定日	1月22日	2月20日	3月25日
川口		0.044	0.052	0.044	上田		0.048	0.044	0.048	横田		0.070	0.072	0.076
小栗山		0.054	0.094	0.076	水沼		0.046	0.074	0.060	上横田		0.052	0.064	0.056
八町		0.050	0.054	0.058	上大牧		0.046	0.074	0.062	土倉		0.052	0.030	0.042
玉梨		0.064	0.062	0.048	下大牧		0.054	0.062	0.064	西部		0.060	0.056	0.062
西谷		0.066	0.050	0.062	高倉		0.054	0.060	0.064	大塩		0.066	0.044	0.072
本名		0.074	0.052	0.076	大栗山		0.042	0.060	0.052	滝沢		0.060	0.050	0.042
橋立		0.054	0.050	0.054	福沢		0.044	0.078	0.056	田沢		0.064	0.046	0.050
大志		0.037	0.074	0.062	三更		0.040	0.074	0.070	山入1		0.072	0.062	0.046
板下		0.030	0.038	0.030	沼沢		0.056	0.082	0.116	山入2		0.050	0.040	0.044
宮崎		0.050	0.050	0.046	太郎布		0.040	0.048	0.036	越川		0.066	0.048	0.070

## 自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 平成25年3月1日～平成25年3月31日)

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム	品名	検体数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)				(134+137合計値)
じゃがいも	1	1	ND	イワナ	1	0	25.5
地下水	2	2	ND	米	2	2	ND
焼却灰	1	0	2,266	玄米	1	1	ND
ヤマメ	1	0	24.6				

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

測定を希望される方は、保健福祉係か横田出張所へ事前予約が必要です。

なお、販売用食品の測定については農林振興係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135 (自家消費食品)  
 横田出張所 ☎56-4111 (自家消費食品)  
 農林振興係 ☎54-5321 (販売用食品)

## 水道水の放射性物質検査結果

町では定期的に町水道の放射性物質モニタリング検査をしています。

4月3日現在で町内水道水から放射性セシウムは検出されていません。

【参考】

国が定めた飲料水の基準値  
 放射性セシウム  
 10ベクレル／1kg

◎問い合わせ…上下水道係  
 ☎54-5315

## 原子力損害にかかる「個別相談会」開催のご案内

福島第一原子力発電所事故による法人及び個人事業主が被った風評被害等による損害に対する賠償の仕組みや具体的な手続きについての「個別相談会」を開催します。

### 1. 対象

本件事故による風評被害で損害を被られた町内で事業を営む方

### 2. 日程

受付時間は10時から16時です。

日程	場所
4月17日(水)	横田出張所 1階 和室
4月23日(火)	開発センター 2階 研修室

◎問い合わせ…東京電力(株) 福島補償相談室  
 ☎0241-926-404 (9～21時・通話料無料)

# 稲作・畑作の放射性セシウム吸収抑制対策

福島第一原子力発電所の事故により県内の土壌には広く放射性セシウムが付着しています。次の方法により、稲や野菜などに吸収される放射性セシウムを抑制する効果が期待されます。

## ① 水路や溝の清掃（落ち葉や泥の流入防止）

水路や溝に堆積している落ち葉や泥は、放射性セシウムが含まれている危険性があるので、水田への入水前に堀さらいや清掃を行うとともに、水口に網などを設置して、出来るだけ水田落ち葉や泥が流入しないように注意してください。

## ② 作土深の確保

作土層を15cm以上確保することで放射性セシウムの吸収量を抑制する効果が期待できます。また、根域を拡大することで倒伏を防止する効果が期待できます。

## ③ 中干しの徹底（中干し・溝切り・間断かん水）

中干しを行い、土壌を酸化状態にすることで放射性物質の吸収を抑制する効果が期待できます。中干しの推奨期間は6月25日～7月10日です。

## ④ 適正穂肥（倒伏防止）

倒伏防止の観点から穂肥は慎重に行いましょう。幼穂形成期（出穂23日前後）に生育診断を行い、葉色が濃い場合や草丈が高い（80cm以上）場合は特に注意が必要です。

## ⑤ 適期刈取（倒伏・泥の混入防止）

倒伏や泥の混入を防止するため、雨天の刈取り避け、適期刈取に努めましょう。

## ⑥ 深耕

深耕ロータリや駆動式ディスク耕うん機を利用し、深く土壌を耕すことにより作土層の放射性物質の濃度を低下させて、作物への吸収量を低減する効果が期待できます。

※放射性セシウムが検出されやすい場所として、以下があげられます。

- ①砂質土壌で腐植が少ない
- ②中干しができない湿田
- ③作土層が浅い
- ④沢の水が直接流入する
- ⑤周囲に森林が隣接している。

◎問い合わせ…会津坂下農業普及所 金山普及所 ☎54-2801

## 山菜類を販売される方へ

4月から山菜採りのシーズンに入ります。県では直売所などで山菜を販売する方を対象に放射性セシウムのモニタリング検査をします。直売所等へ出荷される方は必ずモニタリング検査を受けてください。検査の受付は農林振興係で行っています。

### 〈検査の流れ〉

- ① 検査対象の品は1.0kg以上用意してください。
- ② 測定を希望する生産者は毎週木曜日までに町に申し込んでください。
- ③ 翌々週月曜日以降に栽培者及び町に電話等で検査結果を連絡します。（モニタリング検査結果は新聞に掲載されます。）



◎問い合わせ…農林振興係 ☎54-5321

## 沼沢湖のヒメマスを探らないでください

東京電力福島第一原発事故の影響で沼沢湖のヒメマスから100ベクレル/kgを超える放射性セシウムが検出されているため、4月1日からのヒメマス漁は昨年引き続き見送られています。

◎問い合わせ…沼沢漁業協同組合  
組合長 鈴木 茂  
☎55-3218

## ケイ酸カリの無料配布

町内で生産される米から放射性セシウムが検出されないことを目標として、町・県・JA等各関係機関が一体となって水稻の放射性セシウム吸収抑制対策に取り組んでいます。

このため平成25年度もカリを無償配布しますので、町内すべての稲作農家の皆さんはカリ肥料の施肥を徹底していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

配布資材…ケイ酸カリ（20kg/袋）  
施肥時期…基肥時（4月下旬から5月上旬頃）  
施用量…20kg/10a

※施用についてわからない場合は金山普及所へお気軽にお問い合わせください。

◎問い合わせ  
会津坂下農業普及所 金山普及所  
☎54-2801

## 山火事に注意！

2月10日～5月30日は山火事防止強化期間です。

空気が乾燥し、山火事が多発する時期を迎えます。

山火事の怖さは大規模な火災に発展して、地域社会に甚大な影響を与えることから、山火事を発生させないことが最も大切です。

下記のことに注意し山火事をなくしましょう。

- ・枯草などのある、火災が起こりやすい場所では、火を使用しない。
- ・たき火はしない。
- ・絶対にたばこの投げ捨てをしない。
- ・火遊びをしない、させない。

火事・救急・救助は119  
会津坂下消防署金山出張所  
☎55-3100

## 只見川・野尻川 禁漁のお知らせ

只見川と野尻川の雑魚漁について、昨年の採捕自粛規制が継続中で、4月1日の解禁ができません。

規制解除に向け福島県の承認を得、漁を行っています。今年3月に採った魚の値は国の規準100ベクレル/kg以下ですが、同じ場所で3回以上基準値を下回ることが解除の条件となります。

このようなことから解除申請には時間を要しますが、条件が整いしだい国に解除申請をしますので、組合員や流域の皆様のご理解とご協力を願います。

◎問い合わせ…

〈野尻川については〉

野尻川非出資漁業組合  
組合長 五ノ井 喜六 ☎54-2644

〈只見川については〉

只見川漁業協同組合 金山支部  
副支部長 馬場 清次 ☎56-4252

## 妖精の里商品券 発売中

金山町商工会では妖精の里商品券を販売しています。妖精の里商品券は金山町商工会及び町内の取扱店で販売しています。

○商品券の種類

額面500円券11枚綴りを5,000円で販売（5,000円で5,500円分の買い物が可能です）

○購入限度額

1人につき10万円  
但し、1世帯最高30万円まで

○利用期間

平成25年4月1日から  
平成25年9月30日まで

◎問い合わせ…金山町商工会  
☎54-2311



## ☆新書紹介

**一般書** 太陽を抱く月 / 島 顕子 著 (新書館)

2013年1月20日よりNHK-BSプレミアムで放送中のドラマ『太陽を抱く月』の原作小説。

初恋だったヨヌの面影を追いかける王・フォンの前に現われた、ヨヌに生き写しの巫女・ウォル。

やがてヨヌの死とその埋葬に疑いを抱く。その真相とは……!?

**一般書** 自分を愛する力 / 乙武 洋匡 著 (講談社)

なぜ僕は生まれつき手足がないという障害を受けいれ、苦しむことなく、かつ明るく生きていくことが出来たのか。

乙武さんがたどりついたのが「自己肯定感」という言葉。「自分は大切な存在だ」と思う、この「自分を愛する力」について、息子として両親の愛に満ちた子育てを振り返り、教師として現代の親子が抱える問題を見つめ、父親として自らの子育てを初めて明かしながら考察していく。「五体不満足」著者による初の新書。

**児童書** トリックアート工作 / 北岡 明佳 著 (あかね書房)

あのトリックアートが自分で作れる! だまし絵の立体模型、からくりおもちゃ、目の錯覚実験、パズルなど、トリックアートを体験できる遊びがいっぱい。

## ☆利用状況 (3月分)

月刊貸出冊数 95冊 (うち児童書 37冊) でした。

～お一人様3冊まで、貸出期間は2週間です。土曜日でも利用できます～

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

## やまひだ37号

1冊1,000円で、中央公民館で取り扱っています。

◎問い合わせ

中央公民館

☎54-5360



発行されたやまひだ37号

## あの人この人

3月届出 (敬称略)

### こんにちは赤ちゃん

若林 志帆 (父・若林 慎也) (本名)  
(母・美映子)

### お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

### 霊よ安らかに

佐藤 敏 (76歳)	沼 沢
小林 徳一 (79歳)	宮 崎
長谷川 道義 (95歳)	西 谷
雪下 ヨシノ (98歳)	西 谷
佐藤 トミコ (99歳)	大 塩
中丸 秀男 (79歳)	宮 崎

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

## 金山町の人口 (4月1日現在)

世帯数	1,103世帯 (+ 2)
人口	2,389人 (- 19)
男	1,136人 (- 9)
女	1,253人 (- 10)

※( )内は先月比 住民基本台帳から

## JR只見線に乗って 八重の桜に会いに行こう!



奥会津五町村活性化協議会では、地域の皆さまにもご協力いただきながら、只見線応援の声を大きくし復興のための後押しをしていきたいと思い、只見線乗車体験ツアーを企画しました。

〈日 時〉 4月26日 (金曜日)

〈行 程〉

7:10 只見町…JR代行バス…8:00 会津川口駅  
8:30 = = = 会津宮下駅 9:12 = = = 会津柳津駅  
9:35 = = = 10:34 会津若松駅

～会津若松市内～

日新館・鶴ヶ城会館(昼食)・鶴ヶ城・八重の桜ドラマ館を見学します。

会津若松駅 16:56 発 = = = 会津柳津駅 17:56 =  
= = 会津宮下駅 18:20 = = = 18:47 会津川口駅  
19:08…JR代行バス…只見 19:58

注) = = = は只見線移動、…はバス移動です。

〈集 合〉 最寄りの各駅に集合となります。

〈参加料〉 JR代行バス、JR乗車料金は無料ですが、昼食代、入館料(日新館600円、鶴ヶ城本丸400円、ドラマ館500円)は個人負担になります。

〈参加資格〉 どなたでも結構です。婦人会などの団体大歓迎。

〈申込期限〉 平成25年4月19日(金曜日)※期限厳守

◎問い合わせ・申込先…奥会津振興センター

☎48-5525

# ●●平成25年度福島県立宮下病院の外来診療について●●

福島県立宮下病院長 黒 沢 正 喜

地域の皆さまには、平素より御支援、御協力を賜り、誠にありがとうございます。

平成25年4月1日付けの人事異動で、紺野武彦医師が退職し、根本大樹医師が異動となりました。

その結果、外科を専門とする医師が不在となりましたので、しばらくの間、外科外来を休診とさせていただきますが、対応可能な外科的症状（外傷、打撲、切創等）については、内科にて変わらず診療を続けてまいりますので、御安心ください。

また、高齢化が進んだ当地域の医療需要にこたえていくため、今まで隔週としていた「整形外科」及び「神経精神科」を毎週といたしました。このことにより、診療時間中の混雑が解消され、今まで御利用いただけなかった患者様も余裕をもって受診していただけるものと思っております。

さらに、今まで午後の診療としていた「耳鼻咽喉科」、「皮膚科」を午前の診療とし、当院の送迎バスを利用して通院されている患者様にも受診していただけるよう変更いたしました。

今後も当院の基本理念である「心ある医療」のもと、地域の皆さまに信頼され、満足していただける病院を目指し努力してまいりますので、より一層の御支援を賜りますようお願いいたします。

## 【平成25年度診療科】

診療科	診療日	診療時間
内科	平日	9:00~17:00
外科	休診	—
整形外科	毎週水曜日（第5週を除く）	9:00~12:00
神経精神科	毎週火曜日	9:00~12:00
耳鼻咽喉科	<b>第1・第3金曜日</b>	9:00~12:00
皮膚科	<b>第2・第4金曜日</b>	9:00~12:00

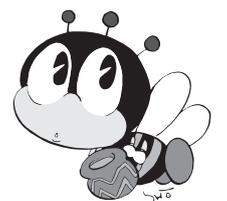
※1 応援医師の都合により、診療日が変更となる場合がございますので、あらかじめ病院まで御連絡ください。 ☎52-2321

※2 **皮膚科の4月の診療時間は第1・第3木曜日の14:00~17:00となります。**

地域の子どもの健やかな成長のために、社会性を身につけるため、大きな役割を果たす「遊び」。しかし近年、子どもたちが地域で遊ぶ姿はほとんどみられなくなりました。極限の少子化となった今、子どもたちが共に遊び、学ぶ機会と環境を意図的に計画的につくることが求められています。

平成19年度から始まった放課後子ども教室。金山小学校区では「金小ゆうがたクラブ」の名称で、開発センター1階フロアで今年度は平日に毎日開催します。横田小学校区では「よこたふれあい教室」の名称で毎週水曜日に横田公民館で開催します。

見守りと遊びの場、そして時には体験活動の場として地域の方々の協力を受け「打ち豆」や「縄なし」などの体験を行っていきます。



生涯学習のマスコット マナビイくん

## 地域の子ども健やかな成長のために 放課後子ども教室スタート

### 大人の参加者募集中！

関わる大人が多いほど幅広い活動ができるはず。子どもたちに昔遊びを教えたり一緒に遊びや自然散策をしてみませんか？学校の校庭と一緒にスポーツを楽しめる方も大歓迎です。参加できる方はご連絡ください。

教育委員会 ☎54-5361



打ち豆体験教室

## 生涯学習

# だより

187